

INTERVIEW CONTENTS



01 INTERVIEW 石巻市立病院 薬剤科部長 (2018年1月当時)
片山 潤 さん Jun Katayama

仕事内容

医療従事者らによるチーム医療はとても重要で当院でも取り組んでいます。チームの中では患者さんごとに、どの薬が合っているのか、また投与量はどれくらいが適切かを判断し提案します。

宮城の環境について

大学などとの連携があり、薬剤師になってからも最先端の研究を学べる環境が備わっています。多くのことを学んだ薬剤師が地域に貢献することを願っています。

中高生へのメッセージ

高齢者が住み慣れた地域で医療を受けることができる在宅医療は重要ですが、薬剤師が足りず在宅医療が困難な地域も出ています。患者に寄り添える若い力が求められています。

02 INTERVIEW 有限会社 キクユウ薬局 (2018年1月当時)
菊地 健子 さん Kenko Kikuchi

仕事内容

医師から発行された処方せんの内容が適正かを確認した後、指示された薬を調合し、患者さんに服薬などの説明をします。患者さんにとって気軽に相談に乗れる“街の薬剤師”であることを心掛けています。

石巻地域の環境について

薬剤師同士の横の繋がりが強く、助け合いながらみんなで頑張っています。またIT等を活用して医師や看護師、福祉関係者と連携し、患者さんへのきめ細やかなケアを一緒になって取り組んでいます。

中高生へのメッセージ

薬剤師は地域の医療を支えるチームの一員です。今の中高生の皆さんは、優しさに溢れているという印象があります。一緒に地域に根ざした薬剤師の仕事をしてみませんか。



PHARMACY PHARMACIST

石巻市出身。東京から故郷の石巻市にUターンし、15年前からは家業の薬局に勤務。地域の人たちを支えることを信条とし、被災者にも寄り添った薬剤師として活躍。

薬局薬剤師はこんなお仕事もしています!

学校薬剤師のお仕事

プールの水が大腸菌などに汚染されないように消毒する薬剤の濃度を検査したり、また教室内の空気が汚れていないかなどを測定します。子どもたちの健康を守る重要な仕事を果たしています。

小中高校の薬物乱用防止啓発の授業

薬の正しい使い方のほか、未成年の飲酒や喫煙の弊害、覚せい剤などの違法薬物の危険性を教えます。もし将来、悪い誘いを受けたら、この授業を思い出して立ち止まってもらうことを目的としています。

03

INTERVIEW

(2018年1月当時)
日東電工株式会社 メディカル事業部
信頼性品質保証部 医薬品質保証課
小泉 憲史 さん Kenji Koizumi

仕事内容

薬剤師の資格を活用し、工場で製造する医薬品の製造管理、品質管理の責任者(製造管理者)をしています。患者さんに使って良かったと思ってもらえる品質の良い医薬品の安定供給に注力しています。

宮城で就職した理由

学生の頃から仙台が好きで、宮城県内で就職しようと考えていました。職場へは仙台から車で通勤しています。仙台は食べものがおいしく、また生活する上でとても住みやすい街ですね。

中高生へのメッセージ

薬剤師の資格は、取得する為に6年間の大学生活が必要になりますが、それに見合うだけの様々な場面で活躍できる、選択肢や可能性のある資格です。



CORPORATE PHARMACIST

福島県二本松市出身。東北薬科大学(現・東北医科薬科大学)を卒業後は日東電工株式会社に入社し、今年で10年目。薬剤師の資格を持つ貴重な人材として会社の発展に貢献。



04 INTERVIEW 宮城県 保健福祉部薬務課 (2018年1月当時)
星 杏奈 さん Anna Hoshi

仕事内容

保健所勤務時は、飲食店や工場の衛生に問題がないかの指導・監督など、食の安全を守る業務に携わりました。現在は、医療機器修理業者の監視や温泉の許認可などを担当しています。

公務員を選んだ理由

学生時の就職説明会で、薬剤師には病院や薬局以外にも道があることを知りました。県職員は2、3年周期での異動もありますが、その分、色々な業務に携わることができ、仕事の幅も広がると考えています。

中高生へのメッセージ

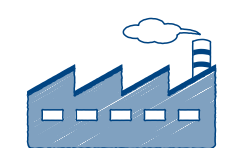
薬剤師は病院や薬局、企業、行政など様々な分野で活躍できる職種です。好奇心旺盛な方はぜひ薬剤師を目指してみませんか。

Check!

その他の分野で活躍する薬剤師



化粧品メーカー



環境衛生



食品衛生

私たちの身の回りには、多くの化学物質があふれています。これらは生活する上で欠かすことができないものですが、安全なものでもなければ私たちの健康が損なわれる恐れがあります。大学で様々な知識を学んだ薬学部出身者には、このページで紹介した仕事の他にも化粧品の開発、汚染対策などの環境衛生、それに食品衛生といった様々な分野で安全性を研究し、健康を守る取り組みを行っている人たちもいます。